

# 平成 29 年度第 1 回 頼原デイサービスセンター運営推進会議

日 時 平成 29 年 7 月 27 日(木)午後 2 時～  
場 所 愛寿園会議室

出席者:

1、あいさつ

2、デイサービスセンター活動報告

3、介護予防・日常生活支援総合事業について

4、意見交換

平成29年度第1回

# 運営推進会議資料

頓原デイサービスセンター

## 利用料金

### 通所型サービス

(要支援1 月4回 要支援2 月8回の利用の場合)

(1ヶ月あたり)

|      | 負担金    | 食事代    | 合計     |
|------|--------|--------|--------|
| 要支援1 | 2,008円 | 2,200円 | 4,208円 |
| 要支援2 | 3,865円 | 4,400円 | 8,265円 |

※上記金額は1割負担対象の方です。

※食事は1食550円、時間延長なし。

### 地域密着型通所介護

(1日あたり)

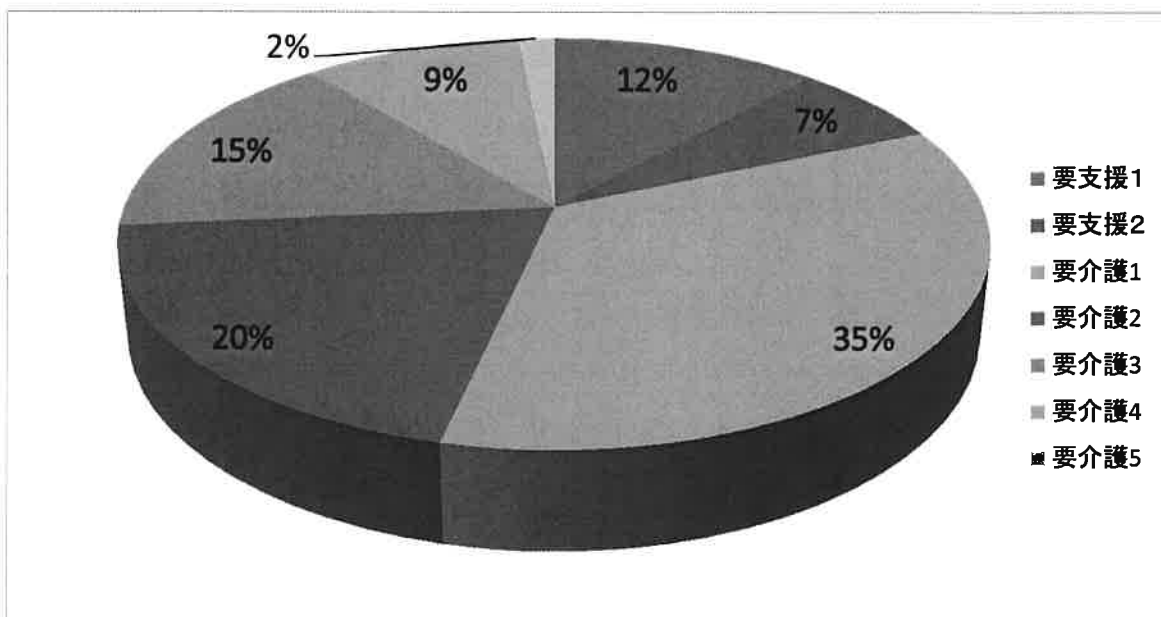
|      | 負担金    | 食事代  | 合計     |
|------|--------|------|--------|
| 要介護1 | 897円   | 550円 | 1,447円 |
| 要介護2 | 1,038円 | 550円 | 1,588円 |
| 要介護3 | 1,184円 | 550円 | 1,734円 |
| 要介護4 | 1,330円 | 550円 | 1,880円 |
| 要介護5 | 1,475円 | 550円 | 2,025円 |

サービス提供体制加算 6単位 入浴介助加算 50単位 個別機能訓練加算 56単位 介護職員処遇改善加算 I (加算率5.9%)を含めています。

※上記金額は1割負担対象の方です。

※時間延長1時間あたり750円実費(最大2時間夕方のみ可能)

利用状況 (4月～6月) 契約者数 68名 平均介護度 1.6 平均年齢 87.7



|    | 利用延べ人数 | 営業日数 | 1日の利用人数 | 利用率 |
|----|--------|------|---------|-----|
| 4月 | 373    | 25   | 14.92   | 83% |
| 5月 | 371    | 27   | 13.74   | 76% |
| 6月 | 393    | 26   | 15.12   | 84% |

## 職員体制

管理者1名  
生活相談員2名(うち1名兼務職員)  
介護職員7名(うち1名兼務職員)(うち介護福祉士資格者2名)  
看護職員2名  
理学療法士1名  
その他の職員

## 職員研修の開催及び参加状況

### 施設内研修

| 月日        | 内容             | 職種              |
|-----------|----------------|-----------------|
| 4月27日、28日 | 事故防止研修         | 介護職員、看護職員、理学療法士 |
| 5月19日、26日 | 褥瘡予防研修         | 介護職員、看護職員、理学療法士 |
| 5月23日     | 避難訓練           | 介護職員、看護職員、理学療法士 |
| 7月5日、6日   | 感染対策研修会        | 介護職員、看護職員、理学療法士 |
| 7月20日、21日 | 身体拘束廃止に向けての研修会 | 介護職員、看護職員、理学療法士 |

### 行事実施状況

| 月日                   | 行事名          | 内容                  |
|----------------------|--------------|---------------------|
| 4月4日                 | カラオケ大会       | カラオケ大会を行い歌った方を表彰する。 |
| 4月8日                 | おやつ作り        | 桜餅を作る。              |
| 4月11日                | お好み焼き作り      | 利用者主体で昼食にお好み焼きを作る。  |
| 4月13日、17日、24日        | 花見ドライブ       | 桜を見にドライブを行う。        |
| 5月8日、13日、17日、18日、19日 | ボタン見学        | 赤名のボタン園に見学に行く。      |
| 5月15日                | おやつ作り        | ちまき型クレープをつくる。       |
| 5月27日                | よさこい踊りボランティア | 飯南牡丹組によるよさこい踊り披露。   |
| 5月31日                | 小学校探検        | 頓原小学校に行き児童と交流する。    |
| 6月14日                | しめ縄館見学       | 地域の文化に触れ交流する。       |
| 6月17日                | 三瓶山ドライブ      | ドライブに行き西の原にて茶話会をする。 |
| 6月20日                | ラムネミルク堂喫茶    | 道の駅に行きアイスクリームを食べる。  |
| 7月19日                | しまね花の郷へ遠足    | 利用者13名参加            |

### 地域との関わりについて

これまでのデイサービスでは外部のボランティアを招き交流を行ってきましたが、地域にある施設に出掛け、交流に力を入れました。小学校探検では頓原小学校に行くのは初めてという方も多くおられ「児童と交流でき良かった」「楽しかった」と喜びの声をいただきました。

### 介護保険外サービス状況

#### ・配食サービス

4月 1名利用 5食  
5月 1名利用 4食  
6月 1名利用 4食

#### ・おむつの販売

4月 5名利用 数量 13  
5月 8名利用 数量 18  
6月 7名利用 数量 24

## 平成28年度リスクマネジメント状況

| 種 類          | 事故報告 | ヒヤリハット報告 | 合 計 |       |
|--------------|------|----------|-----|-------|
| 転 倒          | 1    | 2        | 3   | 50.0% |
| 転 落          |      | 1        | 1   | 16.7% |
| 誤 嚥          | 1    | 1        | 2   | 33.3% |
| 表皮剥離<br>皮下出血 |      |          | 0   | 0.0%  |
| その他          |      |          | 0   | 0.0%  |
| 合 計          | 2    | 4        | 6   |       |
|              | 33%  | 67%      |     |       |

### 事故報告①

- 発生場所** デイサービスホール
- 状況・経過** レクリエーション終了後、茶話会を行う。その際、菓子が詰まり顔面蒼白となる。Nsに報告し、職員がタッピングをする。その後、居室へ移動し吸引処置を行う。
- 処理・処置** 吸引とタッピングにより90秒後には改善。顔色戻る。
- 要因分析** 菓子をあまり噛まずに飲み込んだために詰まったと思われる。職員がついておらず、見守りができていなかった。
- 今後の対応** 食事や茶話会の際は側につき、見守りや声掛けを行う。食事や菓子の形態の変更を検討する。

### 事故報告②

- 発生場所** 自宅
- 状況・経過** 二人介助にて玄関から寝室へと移動中、介助者の一人が滑りその反動で転倒される。右側に2cm弱のこぶができる。
- 処理・処置** ご家族に報告する。
- 要因分析** 二人介助をすると一人が転倒した場合、連鎖反応が起き被害が重なる可能性がある。
- 今後の対応** その状況や場所にあった介助を行う。

## 第1回頓原デイサービスセンター運営推進会議会議録

|        |  |      |             |    |       |
|--------|--|------|-------------|----|-------|
| 開催日    | 平成29年7月27日(木)  | 開催時間 | 14:00～15:00 | 記録 | 倉橋 直之 |
| 参加者    | K様(地域包括支援センター)、I様(公民館職員)<br>O様(家族代表)、A様(家族代表)<br>吉田(園長)、光田(事務次長)、倉橋(生活相談員)   |      |             |    |       |
| 議題     | 1、頓原デイサービスセンター活動報告<br>2、介護予防・日常生活支援総合事業について<br>3、意見交換  |      |             |    |       |
| 会議内容   | <p>1、頓原デイサービスセンター活動報告<br/>別紙 運営推進会議資料にて報告</p> <p>2、介護予防・日常生活支援総合事業について<br/>K様(地域包括支援センター)より説明<br/>飯南町の地域の課題<br/>病気、交通手段、買い物、外出⇒これらの課題を同時に解決できる方法を検討<br/>生活支援(買い物)+高齢者健康体操(飯南町長生き体操)を週1回実施<br/>(愛寿園、公民館、地域包括で行う)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>公民館で行う健康体操が総合事業のモデル事業に繋がる<br/>現在、総合事業を行っているのは、町で1か所(月2回で行っているが、回数を増やすことが課題)<br/>公民館での健康体操の人数は増えていないが、効果はでている。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>買い物をすることで運動(歩行)計算(お金)他者交流(外出)記憶(何を買うか)等の効果がある。<br/>Q 交通手段の方法として現状は、愛寿園、公民館、地域包括で送迎しているが、デマンドバスを使ってみては？<br/>A 停留場所と時間が限られるのが課題<br/>A 愛寿園の車も空いていれば使用してもらっているが、運転手等の人の問題がある<br/>健康体操を行うことで、地区によっては歩いて集まることができない所もあるので、地域の問題解決に繋がると思う。<br/>頓原デイサービスセンターでも総合事業の検討を行う。</p> <p>2、意見交換</p> <p>Q 愛寿園の建替えの計画はあるか？<br/>愛寿園はこの地域にはなくてはならない施設なので、町に建替えてもらえないか？<br/>A 建替えの計画はあるが、話がまとまっていない。法人単独での建替えは資金的に難しい<br/>今の建物の設備では、利用者のニーズにマッチしていない。<br/>町(頓原)の空地を使用し、冬期のみの高齢者集合アパートができれば(赤来にはある)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>人口の減少により人材が不足するので、事業を維持できるか？という課題がある。</p> |      |             |    |       |
| 次回開催予定 | 平成29年11月   |      |             |    |       |